

15. 高血圧の治療法にはどのような方法があるのでしょうか？

高血圧の治療では、高血圧があることによって発生する危険性を防ぐことが大切になります。そのため、高血圧に伴う危険性を診断して、血圧をどの程度のレベルに維持するか決定します。

生活習慣の見直しで、血圧が目標レベルまで低下すれば、それを維持するようにしていきます。どうしても目標レベルまで下がらなければ、高血圧に伴う合併症が発症してくるおそれがあるため、薬物療法を開始します。

降圧目標値は、若年者や中年者では 130/85mmHg 未満、高齢者や脳血管障害者は 140/90mmHg 未満程度、糖尿病や慢性腎疾患や心筋梗塞後では 130/80mmHg とされています。

降圧薬は作用機序の違った多くの種類の薬が発売されています。また新しい薬も開発されてきました。降圧薬は個人の状態に応じて、種類、薬用量、単剤か複数の薬剤を併用するか、その場合の組み合わせをどうするか判断していきます。